

2018 年 12 月 25 日

二軸延伸ポリプロピレンフィルム生産設備を刷新 ～犬山工場の生産体制を強化～

当社は、二軸延伸ポリプロピレンフィルム(以下、OPP フィルム)の生産設備を刷新します。犬山工場に約 70 億円を投資し、年産 20,000 トン規模の生産設備を新設するとともに、既存の生産設備を休止します。新設備は 2022 年春頃より稼働を開始する予定です。



犬山工場に新設する OPP 生産設備(イメージ)

食品包装用フィルムの国内市場は、共働きや単身世帯の増加に伴う個食化・個包装化を背景に堅調に推移しています。一方、「食の安全」意識の高まりを受け、OPP フィルムに求められる性能や品質はますます高くなっています。

当社は、1960 年代に OPP フィルムの生産を開始。以来、透明性や防湿性、耐寒性などに優れた、さまざまなフィルム製品を提供してきました。このたび、犬山工場の生産設備を刷新することにより、生産効率を向上するとともに、より付加価値の高い製品の生産体制を強化します。

今後、OPP フィルムの性能・品質に対する要求は、ますます厳しくなります。当社はこうした要求に応えることはもとより、環境負荷の軽減に貢献する高性能なフィルム製品などを開発・生産してまいります。

以 上

<お問い合わせ先>
東洋紡株式会社
コーポレートコミュニケーション部 広報グループ
電話:06-6348-4210 FAX:06-6348-3443
e-mail:pr_g@toyobo.jp